

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

安全安心な食品の地産地消を促進することで、地域の農業生産者と人々の食生活を守り、食を通して持続可能な地域の発展に貢献する

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	地産地消・6次産業化を推進し、県南地域農作物の使用量を増加する	地域農産品の仕入れ金額の現在比50%増加 2023年度240万→2026年度500万
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	カット野菜の製造により、規格外作物の廃棄抑制、カット残渣など食品ロスの削減を推進する	食品残渣の地域内循環システムの構築 2023年度未構築→2026年度構築
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	太陽光発電などの再生エネルギーの導入	自社工場屋根に設置し、使用電力の50%を目標 2023年度未設置→2026年度100kw(使用電力の50%)

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

- ・地域の生産者、青果市場と連携して地産地消と食品ロス削減を推進する。
- ・災害等有事の際には、同業他社とも連携し、生産者の復興と食品供給の安定化に尽力する。
- ・地域住民(災害発生時などの飲料水などの提供)

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	地産地消・6次産業化を推進し、地域農作物の生産拡大を支援する	地域農産品の仕入れ金額を現在より15%増加させる (2023年迄)
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	JAからでる規格外のトマトを活用した一次加工を実施した。 メイクインなどのじゃが芋を八代出荷物協同組合から購入した。	仕入れ額約20%増(達成)
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	カット野菜の製造により、規格外作物の廃棄抑制など、食品ロスの削減を推進する	廃棄食品の量を20%削減する (2023年迄)
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	以前は産廃として、一部焼却処分もあったが、産山村にて食品残渣を堆肥化する取り組みを実施した。	廃棄食品の量は90%削減(達成)
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	新規契約農家数を拡大することで、地域農家の収入安定化を図る	食品原材料の購入先である契約農家数を現在の5社から8社へ拡大する(2023年迄)
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	弊社が主とする根菜類の野菜をある程度の規模で生産する地域内の農家の方が見つけられなかったが、新たに宮崎県でさつま芋、牛蒡の生産者と繋がり、仕入れを拡大できた。	現在の5社のみ(未達成)

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。